



麻里布小だより



<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>

令和6年7月号 大野元良

非認知能力を育む！

早いもので1学期の終盤を迎えました。少し遅い梅雨入りとともに、暑さが本格化する時節となりましたが、昼休みの運動場は、元気いっぱいの子どもたちの姿であふれています。熱中症への警戒レベルをあげながら、体を動かすことにもしっかりと取り組んでほしいものです。

さて、少し時間が経過しましたが、運動会には多くの皆様にご観覧いただき、誠にありがとうございました。どの学年においても、全力で取り組む様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。子どもたちの満足そうな表情も印象的な日となりました。

赤白対抗の応援や、準備・演技・記録係等の活動では、6年生の責任感あふれる姿が見られ、頼もしい限りでした。

子どもたちは、運動会に向けて事前の練習も頑張り抜きました。こうした中で、体力はもちろん、「目標を掲げ努力する力」「達成感を味わう心」「他者と協力する気持ち」「表現力」「忍耐力」「リーダーシップ」「コミュニケーション力」等、多くの力を身につけることができました。このように、数値で表すことが難しい力や感じ方は、「非認知能力」と呼ばれています。変化の激しいこれからの社会を生き抜く子どもたちには、必要とされる資質・能力であり、今後の学校生活の中で、さらに育んでいきたいと考えています。参考となりますが、「非認知能力」が高まれば、「学力」の向上につながるという分析があることも紹介しておきます。

地域の皆様の力をお借りする学習も、こうした力を育む貴重な場となります。今後ともご理解とご協力をお願いします。



📖📖 1学期の読書週間 📖📖

本校の学校公約の一つに、「読書好きを育てる読書活動の充実」があります。「うち読デー」、図書ボランティア「どれみ」の読み聞かせ等、ご家庭や地域の皆様の力をお借りする取組を、計画的に進めています。



また、先日は図書委員会を中心に「読書週間」を企画しました。昼休みの図書館には多くの児童が集まり大盛況でした。児童による紙芝居、本を借りると参加できる「ブックマクじ」等、工夫を凝らした活気あるイベントとなりました。



✍️✍️ 菊池省三先生をお招きしました ✍️✍️

5月29日に、教育実践評論家 菊池省三先生をお招きして、1・4・5年生での道徳科授業に続き、「対話・話し合いが生まれる教室をつくり出すために」と題して講演をしていただきました。「子どもたちの心理的安全性を高める」「会話や雑談を楽しむ」「ほめることを意識した教育」「自己開示し合う教室」等をテーマに、多くのご示唆をいただきました。道徳教育の研究を進める上で、貴重な情報を提供していただきました。教員も「どんどん」学びに取り組んでいます。

～「安心・安全(にこにこ)」「交流(わくわく)」「探求(どんどん)」～